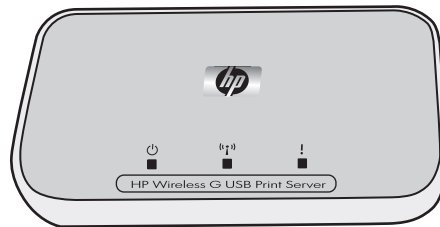


HP 2101nw ワイヤレス G USB プリント サーバ ユーザー ガイド



ご注意

この文書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあります。

All rights reserved. 著作権法で許可されている場合を除き、本マニュアルを Hewlett-Packard からの書面による事前許可なしに複製、適応、翻訳することは禁じられています。

HP の製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切責任を負うものではありません。

目次

1 はじめに	
パッケージ内容	5
プリント サーバのランプおよびポート	6
2 プリント サーバのセットアップ	
既存のワイヤレス ネットワークへの接続	7
Windows	7
プリント サーバソフトウェアのインストール	7
プリンタ ソフトウェアのインストールとプリンタへの接続	7
Mac	8
プリント サーバソフトウェアのインストール	8
プリンタ ソフトウェアのインストールとプリンタへの接続	8
接続マネージャを使用したプリンタへの接続	9
Windows	9
Mac	9
既存のネットワークがないコンピュータへの直接接続	9
Windows	9
プリント サーバソフトウェアのインストール	9
プリンタ ソフトウェアのインストールとプリンタへの接続	10
Mac	10
プリント サーバソフトウェアのインストール	10
プリンタ ソフトウェアのインストールとプリンタへの接続	11
3 プリント サーバの使用	
接続マネージャの使用	13
接続マネージャへのアクセス	13
接続マネージャのアイコン	13
印刷ジョブのキャンセル	13
プリンタの変更	13
接続マネージャの再起動	14
高度なセットアップの使用	14
4 トラブルシューティング	
インストール中にプリント サーバを検出できない	17
ほとんどのソフトウェア アプリケーションから印刷できるが、HP ソフトウェア (HP ディレクタ または HP ソリューション センタ) が動作しないように見える (メモリ カードをスキャンできなかつたり、読み取ることができない)	17
インストールを完了したが、まだ印刷できない	18
5 技術情報	
仕様	19
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム	19
環境の保護	19
プラスチック	19
化学物質安全性データシート	19
ハードウェア リサイクル プログラム	19
限定保証宣言	20
規制に関する告知	20
欧州連合における一般家庭ユーザによる使用済み機器の処分について	20
規制適合モデル識別番号	21
FCC の適合宣言	21
ブラジルのお客様への注意事項	21
アルゼンチンのお客様への注意事項	21
インドネシアのお客様への注意事項	22
韓国のお客様への注意事項	22
日本のお客様への注意事項	22
メキシコのお客様への注意事項	22
パキスタンのお客様への注意事項	22
ロシアのお客様への注意事項	22

シンガポールのお客様への注意事項.....	22
南アフリカのお客様への注意事項.....	23
米国のお客様への注意事項.....	23
カナダのお客様への注意事項.....	23
欧州連合規制に関する告知.....	24
台湾のお客様への注意事項.....	24
中国のお客様への注意事項.....	25
適合宣言書.....	26

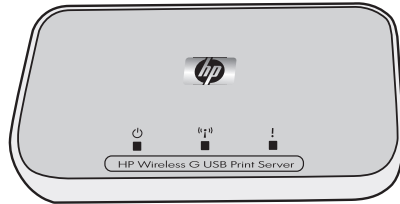
1 はじめに

ワイヤレス G USB プリント サーバをご購入いただき、ありがとうございます。このプリント サーバは、HP プリンタまたはオールインワンに接続するための簡単かつ効率的なワイヤレス ソリューションを提供することを目的に作成されています。サポートされている HP プリンタをお使いの場合は、このプリント サーバを使用して印刷が可能です。また、オールインワン デバイスをお使いの場合は、このプリント サーバを使用して印刷、スキャン、コピー、およびファックスの送信 (デバイスにファックス機能付きである場合) が可能です。

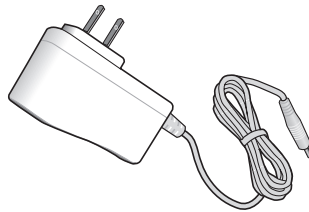
パッケージ内容

ワイヤレス G プリント サーバには、以下のものが含まれています。

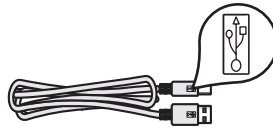
1 プリント サーバ



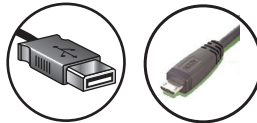
2 プリント サーバ用電源コード



3 プリント サーバ用 USB ケーブル



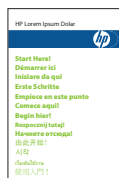
4 セットアップ用 Micro USB ケーブル



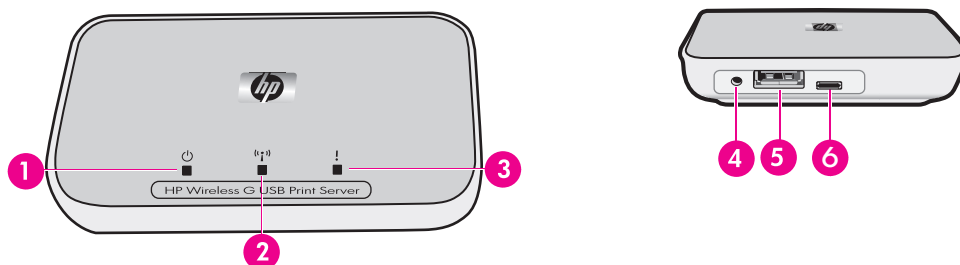
5 プリント サーバソフトウェア CD



6 セットアップガイド



プリント サーバのランプおよびポート



- | | | | |
|---|-----------------|---|----------------------------|
| 1 | 電源ランプ (緑) | 4 | 電源コネクタ |
| 2 | ワイヤレス ランプ (青) | 5 | USB ポート |
| 3 | 注意ランプ (アンバー) | 6 | セットアップ ケーブル用 Micro USB ポート |

ランプの組み合わせの意味は以下のとおりです。

	電源	ワイヤレス	注意
電源オフ	オフ	オフ	オフ
電源オン	オン	オフ	オフ
待機中	オン	オン	オフ
データ転送中	オン	点滅	オフ
プリンタ未接続	オン	オン	点滅
エラー	オン	オンまたはオフ	オン

2 プリント サーバのセットアップ

セットアップ ガイドが見つからない場合でも、以下の手順に従えばプリント サーバの初期セットアップが可能です。初めての取り付けの際、Micro USB ケーブルを使用して、プリント サーバをコンピュータに一時的に接続します。

既存のワイヤレス ネットワークへの接続

既にワイヤレス ネットワークがある場合、次の手順に従い、ワイヤレス USB プリント サーバを使用して、プリンタをワイヤレス ネットワークに接続します。

Windows

プリント サーバソフトウェアのインストール

重要： ソフトウェアから指示があるまで、プリント サーバをプリンタに接続しないでください。

1. コンピュータがネットワークに接続されていることを確認してください。

ヒント： PC をネットワークにワイヤレス接続すると、セットアップが最も容易になります。

2. 他のソフトウェア プログラム、特に、HP ソリューション センター、ツールボックス、HP ディレクタなどの HP のソフトウェアを終了します。
3. ワイヤレス プリント サーバの CD を挿入します。
4. ソフトウェアをインストールするには、**[インストール]** をクリックします。画面の指示に従います。
5. 「プリント サーバを PC に接続します」という指示が画面に表示されたら、Micro USB コネクタ付きセットアップ ケーブルを使用して、プリント サーバをコンピュータに接続します。
6. プリント サーバ用電源コードを接続します。数秒後にコンピュータがプリント サーバを認識したら、**[次へ]** をクリックします。
7. 画面の指示に従います。

メモ： ネットワークの SSID およびパスワードが必要になる場合があります。必要であれば、ネットワークのセットアップ担当者にお問い合わせください。

8. ソフトウェアから指示があったら、セットアップ ケーブルをプリント サーバとコンピュータから取り外し、**[次へ]** をクリックします。
9. 標準の USB ケーブルを使用して、プリント サーバをプリンタに接続します。
10. プリンタとプリント サーバ両方の電源がオンになっていることを確認します。数秒後にコンピュータがプリンタを認識したら、**[次へ]** をクリックします。
11. **[完了]** をクリックし、インストールを完了します。

ヒント： [プリンタの管理を容易にするために、すべてのユーザーにプリンタへの完全なアクセスを許可する] チェック ボックスをオンにしたままにしてください。このチェック ボックスをオフにすると、用紙切れなどでプリンタが停止した場合に、プリンタを再起動できるのは管理者のみになります。

プリンタ ソフトウェアのインストールとプリンタへの接続

このコンピュータに既にインストールされている場合、9 ページの「接続マネージャを使用したプリンタへの接続」に進みます。

プリンタ ソフトウェアをインストールする必要がある場合は、すぐ後の指示に従います。

1. プリンタをプリント サーバに接続したままにしておきます。
2. プリンタ ソフトウェアの CD を挿入するか、ダウンロードしたドライバのインストーラを起動します。
3. USB ケーブルを接続するよう指示されたら、次の手順に従います。
 - a. システム トレイ (画面の右下) に表示される接続マネージャのアイコンを右クリックします。



- b. **[接続]**を選択します。
アイコンが変わり、接続が正常に確立されたことが示されます。



Mac

プリント サーバソフトウェアのインストール

重要： ソフトウェアから指示があるまで、プリント サーバをプリンタに接続しないでください。

1. コンピュータがネットワークに接続されていることを確認してください。

ヒント： Mac をネットワークにワイヤレス接続すると、セットアップが最も容易になります。

2. 他のソフトウェア プログラム、特に、HP Photosmart Studio、Device Manager、HP ディレクタなどの HP のソフトウェアを終了します。
3. ワイヤレス プリント サーバの CD を挿入します。
4. CD を開き、HP インストーラをダブルクリックしてソフトウェアをインストールします。
画面の指示に従います。
5. 空の [プリンタの選択] 画面が表示されたら、**[デバイスがリストに表示されない]** チェック ボックスをオンにして、**[次へ]** をクリックします。
6. 「プリント サーバを PC に接続します」という指示が画面に表示されたら、Micro USB コネクタ付きセットアップ ケーブルを使用して、プリント サーバを Mac に接続します。
7. プリント サーバ用電源コードを接続します。
数秒後にコンピュータがプリント サーバを認識したら、**[次へ]** をクリックします。
8. 画面の指示に従います。

メモ： ネットワークの SSID およびパスワードが必要になる場合があります。必要であれば、ネットワークのセットアップ担当者にお問い合わせください。

9. ソフトウェアから指示があったら、セットアップ ケーブルをプリント サーバとコンピュータから取り外し、**[次へ]** をクリックします。
10. 標準の USB ケーブルを使用して、プリント サーバをプリンタに接続します。
11. プリンタとプリント サーバ両方の電源がオンになっていることを確認します。
数秒後にコンピュータがプリンタを認識したら、**[次へ]** をクリックします。
12. **[完了]** をクリックし、インストールを完了します。

ヒント： [プリンタの管理を容易にするために、すべてのユーザーにプリンタへの完全なアクセスを許可する] チェック ボックスをオンにしたままにしてください。このチェック ボックスをオフにすると、用紙切れなどでプリンタが停止した場合に、プリンタを再起動できるのは管理者のみになります。

プリンタ ソフトウェアのインストールとプリンタへの接続

このコンピュータに既にインストールされている場合、9 ページの「接続マネージャを使用したプリンタへの接続」に進みます。

プリンタ ソフトウェアをインストールする必要がある場合は、すぐ後の指示に従います。

プリンタをプリント サーバに接続したままにしておきます。

1. プリンタがネットワークに接続されていることを確認してください。下の図のように、ドックにある接続マネージャのアイコンに緑色のチェック マークが表示されます。



2. プリンタ ソフトウェア CD またはダウンロードしたドライバで、HP インストーラをダブルクリックします。
画面の指示に従います。

接続マネージャを使用したプリンタへの接続

プリンタ ソフトウェアがこのコンピュータに既にインストールされている場合、次の手順に従います。

Windows

1. システム トレイ (画面の右下) に表示される接続マネージャのアイコンを右クリックします。



2. **【接続】** をクリックします。
アイコンが変わり、接続が正常に確立されたことが示されます。



Mac

1. ドックにある接続マネージャのアイコンをクリックします。



2. **【接続】** をクリックします。
アイコンが変わり、接続が正常に確立されたことが示されます。



既存のネットワークがないコンピュータへの直接接続

ワイヤレス ネットワークがセットアップされていない場合でも、プリンタをワイヤレスで使用することができます。次の手順に従って、プリンタを接続します。

Windows

プリント サーバソフトウェアのインストール

1. コンピュータの無線電波 (ワイヤレス カード) をオンにします。詳細情報が必要な場合は、コンピュータのマニュアルを参照してください。
2. 他のソフトウェア プログラム、特に、HP ソリューション センター、ツールボックス、HP ディレクタなどの HP のソフトウェアを終了します。
3. ワイヤレス プリント サーバの CD を挿入します。
4. ソフトウェアをインストールするには、**【インストール】** をクリックします。
画面の指示に従います。
5. 「プリント サーバを PC に接続します」という指示が画面に表示されたら、Micro USB コネクタ付きセットアップ ケーブルを使用して、プリント サーバをコンピュータに接続します。
6. プリント サーバ用電源コードを接続します。
数秒後にコンピュータがプリント サーバを認識したら、**【次へ】** をクリックします。
7. 「プリント サーバをネットワークに追加する」という指示が画面に表示されたら、**【ルーターを使わずにプリンタに直接ワイヤレス接続する】** を選択します。
画面の指示に従います。これで、プリンタへのワイヤレス プリンタ ネットワークが作成できます。
8. 新しいプリンタ ネットワークの名前とパスワードをメモします。
9. 「ワイヤレス接続ユーティリティを起動し、PC を _____ ネットワークに接続します」という指示が画面に表示されたら、必ずワイヤレス ネットワークの管理に使用するネットワーク ユーティリティを使用して、ネットワークに接続した後に、**【次へ】** をクリックします。次の手順は、Windows ユーティリティに対応しています。
 - a. タスク トレイ (画面の右下) に表示される [ワイヤレス ネットワーク接続] アイコンを右クリックして、**【利用できるワイヤレス ネットワークの表示】** を選択します。



- b. 作成したネットワークの名前を選択し、**[接続]**をクリックします。

重要：ワイヤレス ネットワークの完全な設定には時間がかかる場合があります。初回で失敗した場合は、**[更新]**をクリックします。

- c. **[次へ]**をクリックします。

10. ソフトウェアから指示があったら、セットアップ ケーブルをプリント サーバとコンピュータから取り外し、**[次へ]**をクリックします。
11. 標準の USB ケーブルを使用して、プリント サーバをプリンタに接続します。
12. プリンタとプリント サーバ両方の電源がオンになっていることを確認します。
数秒後にコンピュータがプリンタを認識したら、**[次へ]**をクリックします。
13. **[完了]**をクリックし、インストールを完了します。

ヒント：[プリンタの管理を容易にするために、すべてのユーザーにプリンタへの完全なアクセスを許可する] チェック ボックスをオンにしたままにしてください。このチェック ボックスをオフにする、用紙切れなどでプリンタが停止した場合に、プリンタを再起動できるのは管理者のみになります。

プリンタ ソフトウェアのインストールとプリンタへの接続

このコンピュータに既にインストールされている場合、9 ページの「接続マネージャを使用したプリンタへの接続」に進みます。

プリンタ ソフトウェアをインストールする必要がある場合は、すぐ後の指示に従います。

1. プリンタをプリント サーバに接続したままにしておきます。
2. プリンタ ソフトウェアの CD を挿入するか、ダウンロードしたドライバのインストーラを起動します。
3. USB ケーブルを接続するよう指示されたら、次の手順に従います。
 - a. システム トレイ (画面の右下) に表示される接続マネージャのアイコンを右クリックします。



- b. **[接続]**を選択します。
アイコンが変わり、接続が正常に確立されたことが示されます。



Mac

プリント サーバソフトウェアのインストール

重要：ソフトウェアから指示があるまで、プリント サーバをプリンタに接続しないでください。

1. 他のソフトウェア プログラム、特に、HP Photosmart Studio、Device Manager、HP ディレクタなどの HP のソフトウェアを終了します。
2. ワイヤレス プリント サーバの CD を挿入します。
3. CD を開き、インストーラのアイコンをダブルクリックしてソフトウェアをインストールします。
画面の指示に従います。
4. 「プリント サーバを PC に接続します」という指示が画面に表示されたら、Micro USB コネクタ付きセットアップ ケーブルを使用して、プリント サーバを Mac に接続します。
5. プリント サーバ用電源コードを接続します。
数秒後にコンピュータがプリント サーバを認識したら、**[次へ]**をクリックします。
6. 「プリント サーバをネットワークに追加する」という指示が画面に表示されたら、**[ルーターを使わずにプリンタに直接ワイヤレス接続する]**を選択します。
画面の指示に従います。これで、プリンタへのワイヤレス プリンタ ネットワークが作成できます。
7. 新しいプリンタ ネットワークの名前とパスワードをメモします。
8. 「ワイヤレス接続ユーティリティを起動し、PC を ____ ネットワークに接続します」という指示が画面に表示されたら、次の手順に従います。
 - a. Mac の Airport をオンにします。必要に応じて、Mac ヘルプを参照してください。
 - b. アイコンを再度クリックして、作成したワイヤレス プリンタ ネットワークを選択します。
 - c. [プリント サーバ] ダイアログで、**[次へ]**をクリックします。
9. ソフトウェアから指示があったら、セットアップ ケーブルをプリント サーバとコンピュータから取り外し、**[次へ]**をクリックします。

10. 標準の USB ケーブルを使用して、プリント サーバをプリンタに接続します。
11. プリンタとプリント サーバ両方の電源がオンになっていることを確認します。
数秒後にコンピュータがプリンタを認識したら、**[次へ]** をクリックします。
12. **[完了]** をクリックし、インストールを完了します。

ヒント： [プリンタの管理を容易にするために、すべてのユーザーにプリンタへの完全なアクセスを許可する] チェック ボックスをオンにしたままにしてください。このチェック ボックスをオフにすると、用紙切れなどでプリンタが停止した場合に、プリンタを再起動できるのは管理者のみになります。

プリンタ ソフトウェアのインストールとプリンタへの接続

このコンピュータに既にインストールされている場合、9 ページの「接続マネージャを使用したプリンタへの接続」に進みます。

プリンタ ソフトウェアをインストールする必要がある場合は、すぐ後の指示に従います。

プリンタをプリント サーバに接続したままにしておきます。

1. プリンタがネットワークに接続されていることを確認してください。下の図のように、接続マネージャのアイコンに緑色のチェック マークが表示されます。



2. プリンタ ソフトウェア CD またはダウンロードしたドライバで、HP インストーラをダブルクリックします。画面の指示に従います。

3 プリント サーバの使用

日常のほとんどのタスクには、これまで同様、プリンタまたはオールインワン ソフトウェアを使用します。場合により、接続マネージャや高度なセットアップ ユーティリティを使用する必要があります。

接続マネージャの使用

接続マネージャを使用して、以下の操作を実行できます。

- ステータスの確認
- プリンタの変更
- 印刷キューへのアクセス
- 接続または切断

接続マネージャへのアクセス

Windows

タスク トレイにあるアイコンを右クリックします。

Mac

ドックにあるアイコンをクリックします。

接続マネージャのアイコン

接続マネージャは、多数のアイコンでプリント サーバのステータスを知らせます。次に、一般的な 3 つのアイコンを説明します。

プリンタまたはオールインワン デバイスが接続され、使用準備ができています。



プリント サーバは、プリンタまたはオールインワンを検出できませんが、現在は接続されていません。印刷ジョブが送信されると、デバイスは自動的に再接続されます。スキャンまたはメモリカード スロットを使用する場合は、デバイスを手動で接続する必要があります。



▲ 手動で再接続するには、アイコンを右クリック (Windows) またはクリック (Mac) して、**[接続]** を選択します。

プリント サーバはプリンタを検出できません。



プリンタとプリンタ間のケーブルがすべて接続されていること、および両方が電源に接続され、電源が供給されていることを確認します。

印刷ジョブのキャンセル

印刷キューを使用して、印刷ジョブのキャンセルや一時停止を行います。印刷ジョブが失敗したというメッセージを受信した場合、このジョブをキャンセルして印刷キューから削除する必要があります。

ジョブの印刷中、タスク トレイ (Windows) またはドック (Mac) にあるプリンタのアイコンをクリックして、印刷キューを開きます。プリンタ アイコンが表示されていない場合に印刷キューを開くには、以下の手順に従います。

Windows

1. 接続マネージャを右クリックして、**[印刷キュー]** を選択します。
2. 印刷マネージャで印刷ジョブを右クリックして、**[キャンセル]** を選択します。

Mac

1. 接続マネージャを開きます。
2. **[情報と設定]** ポップアップ メニューから、**[印刷キュー]** を選択します。
3. **[ステータス]** ペインで印刷ジョブを選択して、**[削除]** をクリックします。

プリンタの変更

ネットワークの USB プリント サーバを使用しているプリンタが複数ある場合、コンピュータが接続されているプリンタを変更できます。

Windows

1. 接続マネージャのアイコンを右クリックして、[**プリンタの選択 ...**] を選択します。
2. 別のプリンタを選択して、[**選択**] をクリックします。

Mac

1. 接続マネージャを開きます。
2. [**情報と設定**] ポップアップメニューから、[**プリンタの選択**] を選択します。
3. 別のプリンタを選択して、[**選択**] をクリックします。

接続マネージャの再起動

アイコンが表示されない場合、接続マネージャを再起動する必要があります。

Windows

- ▲ [**スタート**] - [**すべてのプログラム**] - [**HP ワイヤレス プリント サーバ**] - [**接続マネージャの再起動**] の順にクリックします。

Mac

- ▲ [**アプリケーション**] の [**HP プリント サーバ**] を開き、[**接続マネージャ**] をダブルクリックします。

高度なセットアップの使用

[高度なセットアップ] 画面では、ネットワークに必要な場合、SSID および IP アドレスを確認でき、また手動で IP アドレスを変更できます。

1. [高度なセットアップ] を起動する前に、Micro USB セットアップ ケーブルを使用して、プリント サーバをコンピュータに接続します。
2. Windows: [**スタート**] - [**すべてのプログラム**] - [**HP ワイヤレス プリント サーバ**] - [**高度なセットアップ**] の順にクリックします。
Mac: [**アプリケーション**]、[**HP プリント サーバ**]、[**高度なセットアップ**] の順にダブルクリックするか、接続マネージャの [**情報と設定**] ポップアップメニューから、[**高度なセットアップ**] を選択します。
3. [**OK**] をクリックして、プリント サーバがコンピュータに接続されていることを確認します。
4. セットアップしたネットワークの種類を選択し、[**次へ**] をクリックします。
 - ルーターがある場合は、[**既存のネットワークに接続する**] を選択します。以下の該当する手順に従います。
 - ルーターがない場合は、[**ルーターを使わずにプリンタに直接ワイヤレス接続する**] を選択します。以下の該当する手順に従います。

既存のネットワークに接続

- a. ワイヤレス ネットワークを選択し、[**次へ**] をクリックします。
- b. [**セキュリティ設定**] 画面が表示されます。SSID を確認または変更し、[**次へ**] をクリックします。

メモ： SSID を変更する場合、ネットワークには接続できなくなります。セキュリティ設定を変更するには、ルーターで変更する必要があります。

- c. 次のいずれかを選択します。
 1. LAN に DHCP サーバがある場合、[**IP アドレスを自動的に取得**] を選択します。
 2. [**次へ**] をクリックします。
または、
 1. LAN に DHCP サーバがない場合、[**次の IP アドレスを使用**] を選択します。
 2. 検出された IP アドレスを受け入れるか、新しい IP アドレスを入力します。
IP サブネット マスクとデフォルト ゲートウェイが LAN に適合し、入力されていることが必要です。
 3. [**次へ**] をクリックします。
- d. IP 設定が正しいことを確認したら、[**適用**] をクリックします。
 - 前の画面に戻り、IP アドレスを変更するには [**戻る**] をクリックします。
 - 変更せずに終了するには、[**キャンセル**] をクリックします。
- e. ソフトウェアから指示があったら、セットアップ ケーブルをプリント サーバとコンピュータから取り外し、[**完了**] をクリックします。

ルーターを使わずにプリンタに直接ワイヤレス接続する

- a. **【セキュリティ設定】**画面が表示されます。SSID、チャンネル、およびセキュリティ設定を確認または変更し、**【次へ】**をクリックします。
- b. 設定を確認し、**【適用】**をクリックします。
- c. 「ワイヤレス接続ユーティリティを起動し、PCを____ネットワークに接続します」という指示が画面に表示されたら、必ずワイヤレスネットワークの管理に使用するネットワークユーティリティを実行して、ネットワークに接続した後に、**【次へ】**をクリックします。

Windows:

1. タスクトレイ(画面の右下)に表示される**【ワイヤレスネットワーク接続】**アイコンを右クリックして、**【使用可能なワイヤレスネットワークを表示】**を選択します。



2. 作成したネットワークの名前を選択し、**【接続】**をクリックします。

重要：ワイヤレスネットワークの完全な設定には時間がかかる場合があります。初回で失敗した場合は、**【更新】**をクリックします。

Mac:

1. MacのAirportをオンにします。必要に応じて、Macヘルプを参照してください。
2. アイコンを再度クリックして、作成したワイヤレスプリンタネットワークを選択します。

重要：ワイヤレスネットワークの完全な設定には時間がかかる場合があります。初回で失敗した場合は、**【更新】**をクリックします。

- d. ソフトウェアから指示があったら、セットアップケーブルをプリントサーバとコンピュータから取り外し、**【完了】**をクリックします。

4 トラブルシューティング

インストール中にプリント サーバを検出できない。

原因

プリンタまたはプリント サーバの電源が入っていません。またはケーブルが外れています。

解決方法

プリント サーバとプリンタを接続しているコードおよびケーブルを確認します。プリント サーバを一度取り外し、再度取り付けます。

原因

企業環境では、ファイアウォールの設定でアクセスできず、メッセージを送信できない場合があります。

解決方法

IT 部門に問い合わせ、プリント サーバへのアクセス許可を得てください。

原因

プリント サーバが別のサブネットにあります。

解決方法

プリント サーバはコンピュータと同じサブネットにある必要があります。プリント サーバを移動してください。

ほとんどのソフトウェア アプリケーションから印刷できるが、HP ソフトウェア (HP ディレクタ または HP ソリューション センタ) が動作しないように見える (メモリ カードをスキャンできなかつたり、読み取ることができない)

原因

HP ソフトウェアで正しくないプリンタが選択されています。

解決方法

以前にこのコンピュータにプリンタをインストールしている場合、ネットワーク プリンタ アダプタ ソフトウェアをインストールしたときに、プリンタのインスタンスがもう 1 つ作成されました。たとえば、HP Deskjet 5940 と HP Deskjet 5940 (コピー 1) というプリンタがあることとなります。HP ソフトウェアで新しい方のプリンタが選択されていることを確認します。プリンタを選択する手順については、HP ディレクタまたは HP ソリューション センタのオンライン ヘルプを参照してください。

原因

Windows: 以前の一部の All-in-One 用 HP ドライバに関する既知の問題です。

解決方法

印刷機能に問題がない場合は、メモリ カードのスキャンや読み込みに Windows またはその他のアプリケーションを使用することをお勧めします。

1. マイコンピュータを開きます。

[名前] の下に、スキャナとメモリ カード スロット (デバイスに存在する場合) の一覧が表示されます。

たとえば、HP Officejet 7310 の場合、次のように一覧表示されます。

7310 メモリ (E:) リムーバブル ディスク

HP Officejet 7300 シリーズ ... イメージ スキャナ

一部のプリンタでは、メモリ カード スロットが「リムーバブル ディスク」という名前になる場合があります。

2. メモリ カードにある画像にアクセスするには、デバイス メモリ名 (例: 7310 メモリ) をダブルクリックします。

ディスク ドライブの場合と同様に、画像が表示されます。

3. Windows アプリケーションを使用してスキャンするには、「イメージ スキャナ」の隣に表示されている名前 (例: HP Officejet 7300 シリーズ) を右クリックし、**[スキャン]** を選択します。

インストールを完了したが、まだ印刷できない

原因

プリント サーバとネットワーク間の接続が確立されていません。

解決方法

プリント サーバのアイコンを確認します。緑色のチェック マークがない場合、接続が失われています。次の手順に従ってください。

- プリンタに再接続します。
- 1 分ほど経過しても接続できない場合は、接続マネージャを終了し、再起動します。

13 ページの「接続マネージャの使用」を参照してください。

原因

プリンタ ソフトウェアが古いか、または完全にはインストールされていません。

解決方法

1. USB ケーブルを使用して印刷できることを確認します。
2. www.hp.com/support から最新のプリンタ ドライバをダウンロードし、すべてのコンポーネントをインストールします。

5 技術情報

この章にはプリント サーバに関する技術情報、規制適合情報、および環境情報が記載されています。

仕様

一般

- 802.11g
- プリンタ アダプタ：USB 1.1

セキュリティ

- WEP
- WPA-PSK
- WPA2-PSK

消費電力

3.3 V (電流 900 mA 時)

アンテナ

- 内蔵 PIFA アンテナ
- 最大利得：0.75dB

環境

- 動作時温度：0 °C ~ 40 °C
- 非動作時温度：-15 °C ~ 40 °C
- 動作時湿度：10 ~ 80% RH
- 非動作時湿度：5 ~ 95% RH

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

ここでは、環境の保護、オゾン生成、エネルギー消費、用紙の使用、プラスチック、化学物質安全性データシート、およびリサイクル プログラムについて説明します。

ここでは、環境基準に関する情報が記載されています。

環境の保護

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品は、私たちの環境への影響を最も少なくする多くの特性を備えるように設計されています。

詳細については、以下の HP の「環境への取り組み」に関する Web サイトにアクセスしてください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html

プラスチック

25 グラムを超えるプラスチック部品は、製品が役目を終えたときにリサイクルするため、プラスチックを識別しやすくする国際規格に従って記号が付けられています。

化学物質安全性データシート

化学物質の安全性に関するデータシート (MSDS) は、次の Web サイトから入手できます：

www.hp.com/go/msds

インターネットにアクセスできないユーザーは、最寄りのカスタマ ケア センターにお問い合わせください。

ハードウェア リサイクル プログラム

HP では、より多くの製品を返却してもらえよう、リサイクル プログラムを多くの国で展開しているほか、世界で最大の電子機器リサイクル センターのいくつかと協力しています。また、HP では最も広く使用されている製品のいくつかを再生し、再度販売することによって、資源を保護しています。

HP 製品のリサイクルに関する情報は、次の Web ページを参照してください：www.hp.com/recycle

お問い合わせは、電話番号 1-800-HP-INVENT (北米のみ) までお電話いただくか、カスタマ ケア Web サイト www.hp.com/support にアクセスしてください。

限定保証宣言

A. 限定保証の範囲

- Hewlett-Packard (以下、「HP」) は、製品の購入から 12 ヶ月間、すべての HP アクセサリ製品 (以下、「製品」) に材質また製造上の欠陥がないことを、エンドユーザーであるお客様 (以下、「お客様」) に保証します。
- 各ソフトウェア製品に関しては、HP の限定保証はプログラミング インストラクションが実行できない不具合に対してのみ適用されます。HP は、製品の稼働中に中断や障害がまったく発生しないという保障はいたしません。
- HP の限定保証は、製品を正しく使用した結果として発生した不具合に対してのみ適用されます。以下の条件において発生した不具合については適用されません。
 - 不適切な使用、保守または改良
 - HP が提供またはサポートしていないソフトウェア、メディア、部品、または補充品の使用
 - 製品仕様の範囲外での使用
- 対象となる保証期間中に、製品の欠陥について HP が通知を受けた場合、HP の判断により、その製品を修理または交換するものとします。
- HP の保証の対象となる欠陥製品に対して HP による修理または交換が不可能な場合、欠陥が通知されてから一定期間内に、HP はお客様に購入金額を返済します。
- HP には、お客様が瑕疵のある製品を HP に返送するまで、修理、交換、返金に応じる義務はないものとします。
- 交換後の製品は、新品または新品と同様で、交換前の製品と少なくとも同等の機能を持つものとします。
- 製品には、新品と等しい性能を持つ再生部品、コンポーネント、材料を使用している場合があります。
- HP の制限付き保証は、HP が本製品のサポート・センターおよび販売代理店を展開するすべての国 / 地域において有効です。保証のサービス範囲は現地の基準によって異なる場合があります。翌日交換、オンサイト サービス、事故補償などの追加の保証サービスは別途 HP により書面で明示されている場合のみ適用され、HP によって指定された追加条項に従って実施されます。

B. 保証の制限

国、地域の法律で認められる範囲内において、HP またはその供給元の第三者は、製品に関して、明示的または黙示的を問わず、上記以外のいかなる保証および条件を一切提示しないものとし、特に暗示的な商品性、品質、および特定の目的に対する適合性についても保証しないものとします。

C. 責任の制限

- 現地の準拠法によって認められる最大の範囲で、限定保証宣言 (以下、「LWS」) で提供される救済は、お客様の唯一の救済手段となるものとします。
- 現地の準拠法で認められる範囲内において、LWS で規定された義務を除き、HP またはその供給元である第三者は、直接的、間接的、特殊、付随的、派生的な損害に対して、契約、不法行為、その他の法的制約のいかににかかわらず、また、このような損害の可能性について知らされていた場合であっても一切の責任を負いません。

D. 現地法

- LWS によって、お客様に特定の法的権利が付与されます。お客様は、法律上の他の権利を有することがあります。それらの権利は、米国およびカナダの州ごと、その他世界各国 / 各地域ごとに異なります。
- LWS が国または地域の法律と矛盾する場合、これらの法律と合致させるため、LWS に修正を加えるものとします。現地法では、LWS における特定の免責事項と制限は、お客様に適用されない場合があります。例えば、米国連邦政府、米国の一部の州、および米国外の司法管轄区 (カナダの州など) では、次のような制限があります。
 - お客様に追加の保証権利が付与される。
 - LWS の免責事項と制限は、消費者の法的権利の制限から除外される (例：英国など)。
 - または、上記の免責条項または制限条項を製造元が実施できないように制限される。
 - 製造元が放棄できない黙示的保証の期間を明記する。
 - 黙示的保証期間の制限を認めない。
- 米国における消費者取引では、法律により定められた黙示的保証は明示的保証期間に限定されます。
- オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者取引では、LWS の保証条項は、法令で許可される場合を除き、これらのお客様に対する HP 製品の販売に適用される必須の法的権利を除外、制限、または変更するものではなく、その権利に付加されるものです。

規制に関する告知

欧州連合における一般家庭ユーザによる使用済み機器の処分について



Disposal of Waste Equipment by Users in Private Households in the European Union

This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste equipment by handing it over to a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

規制適合モデル識別番号

準拠する規制を識別する目的上、製品には規制適合モデル識別番号が割り当てられています。この製品の規制適合モデル番号は SDCAB-0801 です。この規制適合番号は、商品名 (HP 2101nw ワイヤレス G USB プリント サーバ) または製品番号 (Q6301A) とは異なるものです。

FCC の適合宣言

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations
Hewlett-Packard Company
3000 Hanover Street
Palo Alto, Ca 94304
(650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

ブラジルのお客様への注意事項

Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. (Res.ANATEL 282/2001).

GRAPHIC

アルゼンチンのお客様への注意事項

CNC xxxxxx

インドネシアのお客様への注意事項

06396/POSTEL/
2008

韓国のお客様への注意事項

당해 무선설비는 운용 중 전파혼선 가능성이 있음

日本のお客様への注意事項

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

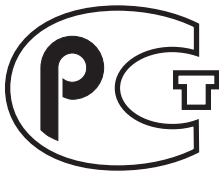
メキシコのお客様への注意事項

SCT xxxxxxxx

パキスタンのお客様への注意事項



ロシアのお客様への注意事項



シンガポールのお客様への注意事項

Complies with
IDA Standards
DB100427

南アフリカのお客様への注意事項



米国のお客様への注意事項

Exposure to radio frequency radiation



Caution The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

カナダのお客様への注意事項

Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

For Indoor Use. This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from the digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications. The internal wireless radio complies with RSS 210 and RSS GEN of Industry Canada. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Utiliser à l'intérieur. Le présent appareil numérique n'émet pas de bruit radioélectrique dépassant les limites applicables aux appareils numériques de la classe B prescrites dans le Règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par le ministère des Communications du Canada. Le composant RF interne est conforme à la norme RSS-210 and RSS GEN d'Industrie Canada. Le fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes : (1) ce périphérique ne doit pas causer d'interférences et (2) ce périphérique doit pouvoir accepter toute interférence, y compris celles qui peuvent provoquer un fonctionnement non souhaité du périphérique.

欧州連合規制に関する告知

European Union Regulatory Notice

Products bearing the CE marking comply with the following EU Directives:

- Low Voltage Directive 2006/95/EC
- EMC Directive 2004/108/EC

CE compliance of this product is valid only if powered with the correct CE-marked AC adapter provided by HP.

If this product has telecommunications functionality, it also complies with the essential requirements of the following EU Directive:

- R&TTE Directive 1999/5/EC

Compliance with these directives implies conformity to harmonized European standards (European Norms) that are listed in the EU Declaration of Conformity issued by HP for this product or product family. This compliance is indicated by the following conformity marking placed on the product.



The wireless telecommunications functionality of this product may be used in the following EU and EFTA countries:

Austria, Belgium, Bulgaria, Cyprus, Czech Republic, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Liechtenstein, Lithuania, Luxembourg, Malta, Netherlands, Norway, Poland, Portugal, Romania, Slovak Republic, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland and United Kingdom.

Products with 2.4-GHz wireless LAN devices

France

For 2.4 GHz Wireless LAN operation of this product certain restrictions apply: This product may be used indoor for the entire 2400-2483.5 MHz frequency band (channels 1-13). For outdoor use, only 2400-2454 MHz frequency band (channels 1-9) may be used. For the latest requirements, see <http://www.art-telecom.fr>.

Italy

License required for use. Verify with your dealer or directly with the General Direction for Frequency Planning and Management (Direzione Generale Pianificazione e Gestione Frequenze).

台湾のお客様への注意事項

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

中国のお客様への注意事項

有毒有害物质表						
根据中国《电子信息产品污染控制管理办法》						
零件描述	有毒有害物质和元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴联苯醚
外壳和托盘*	0	0	0	0	0	0
印刷电路板*	X	0	0	0	0	0
外部电源*	X	0	0	0	0	0
电线*	0	0	0	0	0	0
光盘*	0	0	0	0	0	0
电池板*	0	0	0	0	0	0
显示器*	0	0	0	0	0	0
自动双面打印系统*	0	0	0	0	0	0
网络配件*	X	0	0	0	0	0
0: 指此部件的所有均一材质中包含的这种有毒有害物质, 含量低于 SJ/T11363-2006 的限制 X: 指此部件使用的均一材质中至少有一种包含的这种有毒有害物质, 含量高于 SJ/T11363-2006 的限制 注: 环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件 *以上只适用于使用这些部件的产品						



DECLARATION OF CONFORMITY
according to ISO/IEC 17050-1 and EN 17050-1

DoC #: SDCAB-0801-01

Supplier's Name: Hewlett-Packard Company
Supplier's Address: 8000 Foothills Blvd., Roseville CA 95747-5731

declares, that the product
Product Name and Model: ²⁾ Q6301A/Q6302A Windows G Network Server
Regulatory Model Number: ¹⁾ SDCAB-0801
Product Options: All
Conforms to the following Product Specifications and Regulations:

EMC: Class B
EN 301489-1 V1.4.1
EN 301489-17 V1.2.1
FCC CFR 47 Part 15 / ICES-003 Issue 4: 2004

Safety :
EN 60950-1:2001
IEC 60950-1:2001
EU: 1999/519/EC (Health)

Telecom:
EN 300 328 V1.7.1

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 2006/95/EC, the EMC Directive 2004/108/EC and the R&TTE Directive 99/5/EC, and carries the CE-marking accordingly.

Additional Information:

- 1) This product is assigned a Regulatory Model Number which stays with the regulatory aspects of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports, this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.
- 2) This product was tested as a module in a stand-alone environment outside of any host.

Roseville, CA, USA
November 15, 2007

Steve Ortmann, Manager
Connectivity

Local contact for regulatory topics only:

EMEA: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, Germany
U.S.: Hewlett-Packard, 3000 Hanover St., Palo Alto 94304, U.S.A. 650-857-1501